

ドマリエ Domarie

～新しいアトリエの在り方～

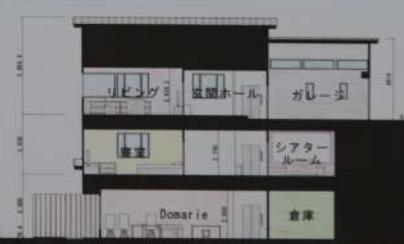
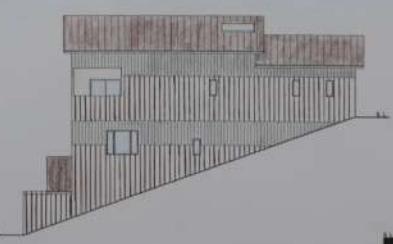
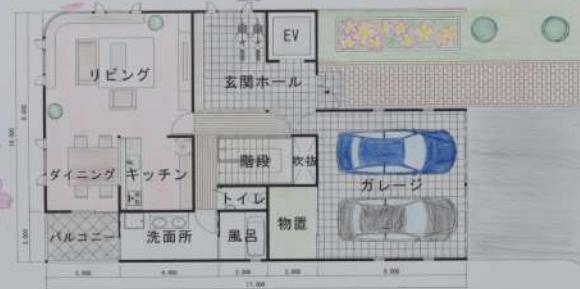
設計主旨

私たち「画家にとって今までにないアトリエ付き住宅を造りたい」をコンセプトに設計した。1階のアトリエでは、床を土間にすることによって汚れを気にせず、夢中になって絵を描くことが出来る。ギャラリールームでは作品の展示をしながら、応接スペースや給湯室を設けることによって、展覧会の打ち合わせや商談に来るお客様と話しをすることが出来る。ある時には、ちょっと一息ティータイムをしたりすることもある。

また、このアトリエが1階にあることで、作業に行き詰ったときには、直接外へ出て陽を浴びながら深呼吸をしたり、妻の趣味であるガーデニングを眺め、風を感じながら気分転換を図ることも出来る。

さらに、バリアフリーや作業効率、動線を意識した造りを目指し、エレベーターを設けることによって各階への移動が容易になるだけでなく、作品の搬出や倉庫への画材運搬も容易になり、創作活動に対する負担軽減を図っている。

建築面積 167.0 m²
延べ面積 393.8 m²
建蔽率 15.9%
容積率 37.5%



Domarie (土間アトリエ)

アトリエは、木材を劣化させる紫外線を防ぐため、南側の壁面より若干北側へバックさせることにより、川からの弊り返しや直射日光を気にすることなく、絵を描くことができる床が土間であることから、汚れを気にすることなく存分に作業ができ、創作活動をさらに促す。

また3階玄関からEVで直接昇格できるので、他の部屋を通すことなくアトリエに簡単に移動できるほか、画材なども倉庫へスムーズに運搬できる。

ギャラリールーム

この部屋では夫の制作したアート等を展示し、ギャラリーとして利用する。またこのあと行われる展覧会についてクラブアントと打ち合わせをしたり、訪れた友人などの社交の場としても利用できる。給湯室やトイレもあるため、作業の合間に一息休憩もとれる。

洋室

妻が妊娠しており、子供部屋として利用する予定。子供が増えても対応できるように広い室内にしており、ウォークインクロゼットも設けている。

玄関ホール

3階の玄関は広い土間とし、利ただけでなく、自転車や除雪等で利用する道具などを置くことが出来、余裕のあるスペースとなっている。1F倉庫へ画材を移動する際、画材の収蔵も可能である。

LDK

リビングでは家族の団らんを楽ししながら、外に広がる庭や川を望む風景を眺めることができる。また南東にバルコニーを設けており、床面からも出入りできるため、景色を楽しむことができるだけでなく、ランドリースペースとしても利用できる。

シアタールーム

夫婦の出会いきっかけとなった映画鑑賞が唯一の共通の趣味。最高の設備が整ったこの空間で、時間を忘れた二人がゆっくりと映画を楽しむ。

天窓

階段の踊り場が吹抜となつており、上部に天窓を設けることによって、各階の廊下や1階踊り場まで採光が確保される。